



消防団応援の
店制度について

志桜会 中込淳之介

問 消防団員の方々は、日常は仕事をしながらも、実質的なボランティアで日々訓練を行い、地域を守っています。地域貢献を懸念に果たしている団員の皆様の働きやすい環境整備や、団員確保、福利厚生の充実など、これまで以上に市のサポートが必要だと考えます。今年3月の定例会でも団員確保策として、市内の商店や飲食店などから協賛店舗を募り、団員証の提示で消防団員とその家族が割引などの特典が受けられる消防団応援の店制度を提案しました。

飲食店組合の多くの店舗から応援したいとの声が上がっており、現在、準備が進められておりますが進捗状況を伺います。

答（市長）：福利厚生の実施による団員の確保と地域経済の活性化につながると思いますので、積極的に導入してまいります。

【答】（消防本部次長） 75店舗に賛同いただき、最終調整段階です。各店舗にはステッカーと店内配布用の協力店マップ、また、協力店舗の周知と社会貢献のPRを兼ねたのぼり旗を掲出可能な店舗に配付する予定です。消防団員には海老名市消防団応援の店カードを本人と家族用として2枚配付し、この秋には開始したいと考えています。

その他の質問

- ・学生の定住策について
- ・泉一丁目、二丁目の自治会設立に向けた取り組み状況について



子育てにおいての魅力づくりの現状と今後について

久保田英賢

問 市には待機児童解消のため、保育園の充実に取り組んでいただけていますが、現在、保育園、幼稚園に通う子どもたちに対する1人当たりの市費投入額は、公立保育園で110万円、私立保育園で50万円、幼稚園で10万円余りです。このような中、自宅子どもを見ている人たちへの市のサービスにはどのようなものがあるのでしょうか。市の魅力づくりや税の公平性の観点から、自宅子どもを見ている家庭を応援するサービスの検討も必要だと思いますが、見解を伺います。

答（保健福祉部長）：子育て支援の拠点として子育て支援センターを設置し、親子一緒に楽しく過ごせる広場やサロンを実施しているほか、育児不安などに関する相談講座の開催、子育てに関する情報提供などを行っています。なお、今年度からサロンなどの実施回数を拡大しています。

さらに、現在子育て支援センターが所
で実施しているこれらの事業を充実するた
め、より身近な場
所で地域の人たち
とふれあい、親同
士が交流できる施
設として「子育て
支援センターの地
域版」を設置する
方向で検討を進め
ています。



子育て支援センター



学童保育の 充実について

公明党 福地茂

問 学童保育は、全国に2万2000カ所あると言われており、そのうち約半分が小学校の空き教室などで運営され、保育所や民家を使うところもあります。海老名市内には30を超す学童保育があると聞いています。運営形態としては、個人、NPO法人、社会福祉法人、保護者会などが挙げられます。そこで各小学校区において、例えば学校からの距離など、充実度に差が生じているようなことはないのか、認識を伺います。また、有馬小学校の教室が学童保育に使える環境かどうか、お聞きかせください。

答（教育長）：学童保育は、小学校13校全
ての学区内にありますが、学校内にあるの
が4学区、学区が一番広い有馬小学校区で
は杉久保地区に2カ所など、学区ごとの状
況は様々です。安全性などから学校の近く
にある方がいいと思っており、学校内や近
くの公共施設に使える場所があるかどうか
検討しながら、保護者のニーズに対応でき

るよう考えていきたいと思えます。なお校舎を使う場合には施錠などの面で1階が一番便利ですが、有馬小学校では校舎が1棟で、その1階に学校を管理する部分がありますので、教室が空いていても校舎全体の管理の中でどう使うかなど、学校側と十分な検討が必要です。

その他の質問

- ・放置自転車対策について



子育て支援対策について

公明党 戸澤幸雄

問 現在市では「子育てハンドブック」を作成し配布をしていますが、同様に父親や祖父母に向けた情報をまとめて、それぞれ発行をされている市があります。

父親に対しては、役割や気をつけるべきところ、また母親に対する気配りや配慮など。祖父母に関しては、昔と今の子育ての違いや考え方、さらには体に負荷のかからない子どもとの接し方などもあります。見ていると、なるほどこれは参考になると思わせる内容です。海老名市でもこのような取り組みができないか、見解を伺います。

答（市長）：子育ては、当然のことながら母親だけではなく父親も協力していく、あるいは祖父母など親族の支えがあれば、より理想的です。祖父母が近所に住んでいれば、それが一番いいわけですが、なかなかそれとできない事情もあると思いますので、三世代同居を推進するための住宅リフォーム助成制度も実施しております。

答（保健福祉部長）：子育てハンドブックは出生届の提出者や転入者に配布していますが、父親や祖父母に特化したものは現在作成していません。今後の研究課題にさせていただきます。と思っています。

その他の質問

- ・被災者支援システム」の導入と運用について
- ・省エネルギー対策について